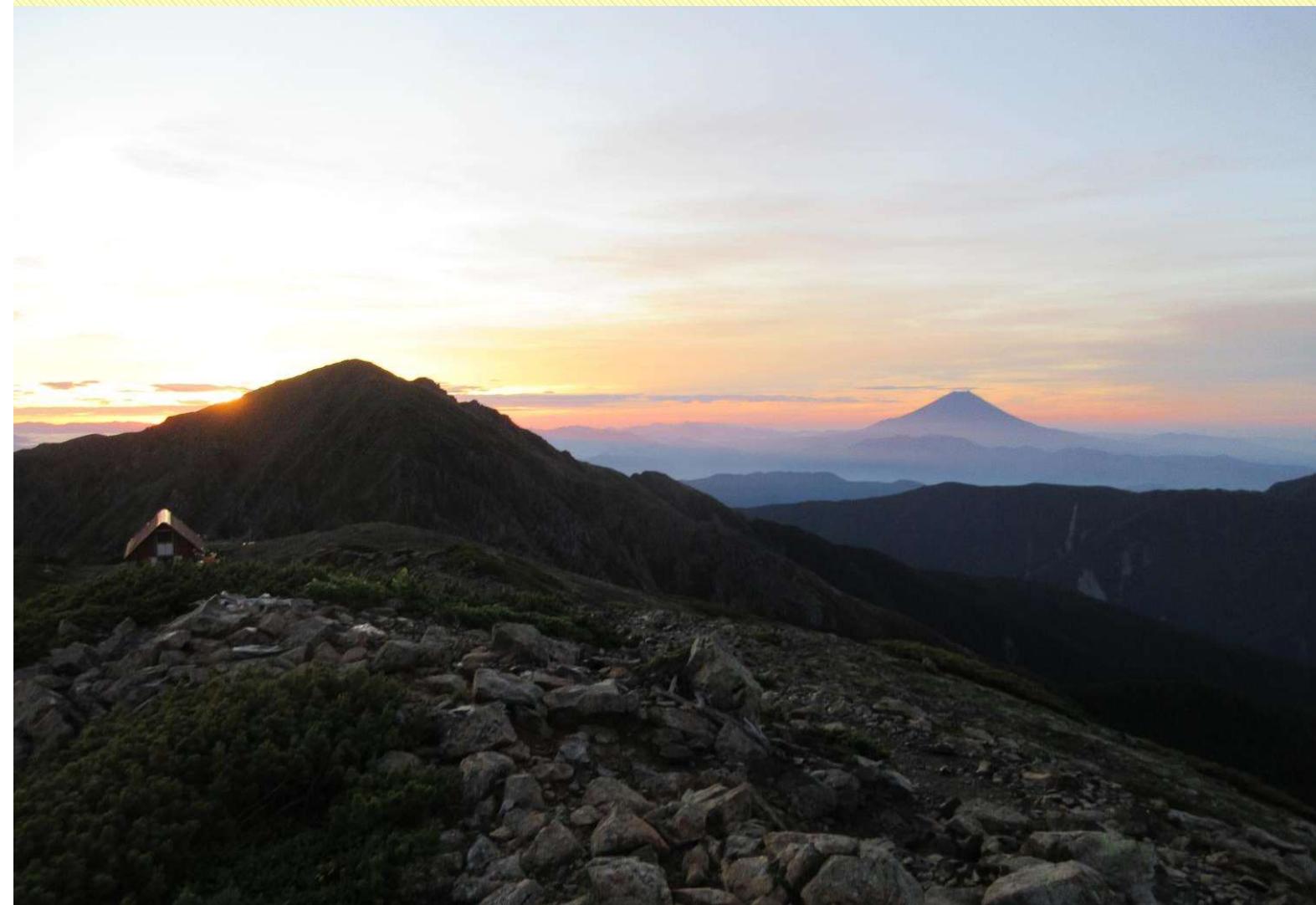


第8号 令和6年9月

# みんなの南アルプス

発行 南アルプスを未来につなぐ会 電話 054-221-2963 (事務局)



御来光 (中岳山頂付近より筆者撮影)

## 第8号発行

静岡県では今年の夏、特に8月中旬以降は台風の影響で、雨天の日が多くなりました。登山シーズンに南アルプスへ行くことを楽しみにしていた人にとっては、少し残念な夏となったのではないのでしょうか。

さて、第8号では、南アルプス写真・動画コンクール開催のほか、長年の課題である静岡県側から南アルプスへの交通アクセス改善に向けた取組、昨年引き続き実施している南アルプス研究助成等についてお伝えします。

# 静岡県南アルプス写真・動画コンクール作品募集中！

## 静岡県域の南アルプスを訪れた皆様の御応募お待ちしております

静岡県は、南アルプスがユネスコエコパークに登録されてから10周年を迎えることを記念し、静岡県域の南アルプスの魅力発信と来訪者の増加を目的に、静岡県域の南アルプスで撮影された写真・動画作品を募集しています。

入賞者には豪華賞品を贈呈します。登山や自然が好きな方、井川地区や川根本町に旅行される方は奮って御応募ください。

詳細は静岡県公式ホームページをご覧ください。

### 【応募規約】（抜粋）

#### ・募集作品

静岡県域の南アルプス※の自然の美しさ、自然と調和した暮らしや文化の魅力伝える作品  
※間ノ岳以南の静岡市井川地区と川根本町の全域

#### ・募集期間

令和6年7月1日～10月31日

#### ・撮影時期

令和5年11月1日以降

#### ・応募資格

日本国在住者（登録住所が日本国内）の個人、団体

#### ・応募部門

写真部門…専用応募フォームから応募

動画部門…30秒以上5分以内の映像作品

専用応募フォームから応募

Instagram部門…公式Instagramアカウントをフォローし、

#南アルプス静岡、#(撮影場所)をつけて

作品投稿

#### ・審査委員

西田省三 審査委員長（山岳写真家・映像作家）ほか

#### ・各賞・賞品

特選 商品券5万円（写真・動画各1点）ほか入賞多数

詳細は右の県ホームページをご確認ください。

南アルプスユネスコエコパーク登録10周年記念

# 南アルプス写真・動画コンクール

2024 7.1 >> 10.31

登山中、旅行中の撮影  
投稿、まだ残る？  
何でもOK

静岡県域の南アルプス※(左の対象エリア)の  
・自然の美しさ  
・自然と調和した暮らしや文化  
を伝える写真・動画作品

※間ノ岳以南の静岡市井川地区と川根本町全域

募集作品

デジタルカメラ等で撮影したデータを応募フォームから応募  
会社、モニター、スマートフォン  
フォームから撮影し、デジタルデータ化したものもOK

撮影した写真、動画を添った映像作品をYouTubeに限定公開し、  
URLを応募フォームから応募

公式アカウント「静岡県南アルプス写真・動画コンクール事務局」を  
フォローして、「#南アルプス静岡」「#(撮影場所)」をつけて投稿

詳細は動画応募要領、静岡県公式HPをご覧ください

審査委員長 西田省三

各賞・賞品  
特選  
商品券5万円  
(写真・動画各1点)  
審査委員長特別賞ほか  
入賞多数

応募フォーム  
(写真部門・動画部門)

公式アカウント  
(Instagram部門)

静岡県公式HP

主催：静岡県 後援：環境省関東地方環境事務所 南アルプスユネスコエコパーク静岡地域連携協議会（予定）



県ホームページ



公式Instagram



専用応募フォーム

# 林道東俣線を登山タクシーが運行しました！

## 静岡県側からの南アルプスへの交通アクセス改善に向けて

静岡県側から南アルプスへ訪れることを躊躇してしまう理由の一つに、アクセスの悪さが挙げられます。一般的な交通手段としては、自家用車または路線バス等により畑薙夏期臨時駐車場まで行き、そこから山小屋宿泊者専用の送迎バスに乗り換えて林道東俣線

(一般車両は通行不可)を通行し、1時間ほどで椹島に着きます。その後、椹島を拠点とし、それぞれの目的地へ向かいます。

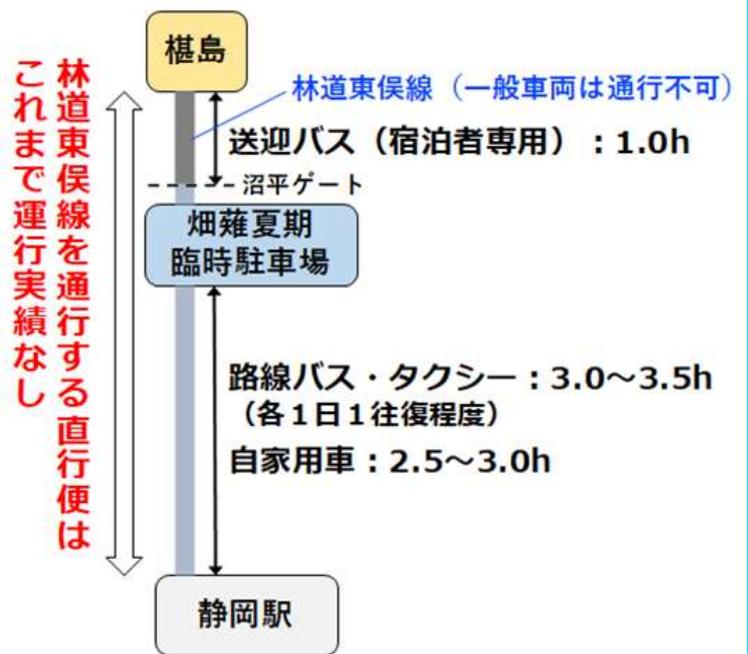
この行程では、送迎バスへの乗換えに待ち時間が発生することや、そもそも畑薙夏期臨時駐車場まで運行する路線バス等は運行時期、本数等が限られていることから、特に公共交通機関を利用して訪れたい方は不便を感じてしまう場合もあります。

南アルプスユネスコエコパーク静岡地域連携協議会では、これらの課題解決に向けて、関係者による「南アルプス交通アクセス改善検討会議」を行い、改善案を検討してきました。

今夏(令和6年8月10・11・12日)に、試行的に、千代田タクシー株式会社による、「南アルプス登山タクシー椹島便」が販売されました。これは、静岡駅から椹島までを直通で結ぶパッケージツアーです。

千代田タクシー株式会社からは、「多くのお客様から申込をいただいた。利用者からは今後も継続して利用したいとの声が挙がっている」と伺っており、アクセス改善の一つの手段となり得ることが期待されます。

今夏の実績を検証し、より多くの方が南アルプスを訪れることができるよう、引き続き検討を行っていきます。



静岡市街地からの一般的なアクセス例



交通アクセス改善検討会議の様子



登山タクシー (イメージ※)

※運行当日の写真ではありません

# 南アルプス学会の研究助成で8件が採択！

## 「南アルプス学」の構築に向けた研究が行われています

南アルプス地域における自然、文化、民俗、歴史、社会、産業などの多様な領域を横断的に研究し、独自の地域学である「南アルプス学」の構築を目指す「南アルプス学会」では、南アルプス地域における研究に対して助成を行っています。

2年目となる令和6年度は、自然科学、人文科学それぞれ多様な分野から21件の応募をいただきました。

応募いただいた研究課題については厳正な審査が行われ、令和6年4月23日に開催された南アルプス学会の運営委員会において、8件が採択されました。

研究成果は南アルプス学会が主催するシンポジウム等で発表していただくことを予定しています。



**募集** 南アルプス学会 研究助成

南アルプス（静岡県内）を主な対象とする多様な研究活動を支援します

静岡県では「南アルプス学」の構築に取り組んでいます

「南アルプス学」とは、南アルプス地域の自然、文化、民俗、歴史、社会、産業などの多様な領域を横断する研究であり、南アルプス地域の風土を再発見するための学際です。あなたも「南アルプス学」の研究に加わりませんか？

1件あたり最大50万円まで 助成対象額

**対象となる研究**

主として静岡県内の南アルプス地域において実施する研究で、自然科学、人文・社会科学等の分野を問わず、「南アルプス学」の構築に寄与する研究。

**応募資格・助成内容**

【応募資格】  
①教育機関・研究機関等に所属する教員又は研究員  
②大学・大学院生  
③その他「南アルプス学」の構築に寄与する者

【助成内容】  
①助成金  
②研究費

**研究期間**

①原則1年以内(令和7年2月末まで)  
②最大3年まで可延(第1年ごとに審査が必要)

お申し込み・お問い合わせ: 南アルプス学会 事務局 ふじのくに地球史博物館ミュージアム 企画総務課 TEL: 054-260-7111 FAX: 054-239-5870 MAIL: museum-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp

詳細はこちら

### 〈採択された8課題の概要〉

代表者名	所属等	研究課題
谷口 ジョイ	静岡理工科大学 情報学部	南アルプス井川における消滅危機方言の記録保存と継承
高見 泰興	神戸大学大学院 人間発達環境学研究科	南アルプス深南部におけるオサムシの三つどもえ交雑帯の実態解明
糟谷 大河	慶應義塾大学 経済学部 生物学教室	南アルプス地域の線状凹地に形成された池の成り立ちと菌類相・珪藻相の変遷を探る
楠城 一嘉	静岡県立大学 グローバル地域センター 自然災害研究部門	静岡県北部の地殻活動と湧水から南アルプスを把握するプロジェクト
相原 隆貴	筑波大学 生命環境科学研究科	本州中部山岳の南端における樹木の遺伝的分化と森林形成の歴史
一色 智仁	東北大学大学院	南アルプスにおける山岳建築の歴史
外立 ますみ	常葉大学造形学部	井川地区の民具収集・研究プロジェクト2
片岡 利文	東京都立大学 牧野標本館	次世代DNAバーコードによる南アルプス固有新種の探索

※掲載順序は申請受付順

## シリーズ企画：南アルプス探訪

第2号から始めましたシリーズ『南アルプス探訪』。今回は南アルプスの岩石について御紹介しました。

第7回目となる今回は『南アルプスの地形と崩壊』についてです。

### テーマ：大井川上流域における地質と地形の成り立ち (第7回：南アルプスの地形と崩壊)

## 南アルプス 山岳景観



赤崩の頭から見る大井川源流域と南アルプス南部の山々（狩野・伊藤、2015）

赤石山地は急速な隆起が現在も続いています。

加えて、温暖で雨の多い気候を反映して、水による浸食作用も活発です。

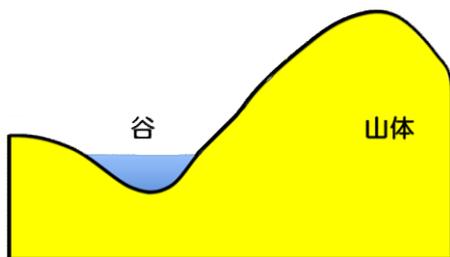
赤石山脈では、谷底付近で急傾斜、稜線付近で緩傾斜になる地形の特徴があります。

谷底から山腹の急斜面を登山していくと、登山道の途中から傾斜が緩くなり、大きな山体が広がっていきます。

この地形が造り出す山岳景観が、赤石山脈の魅力となっています。

このような地形は、どのように造られるのでしょうか？

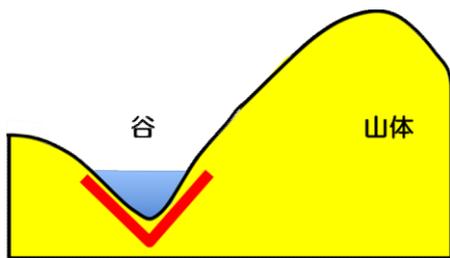
## 山岳地形の形成とその崩壊過程



### 山体の岩盤が風化し脆くなる

模式断面図で山岳地形の形成と、その崩壊過程を簡単に説明します。

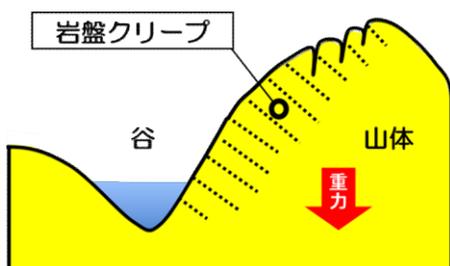
黄色が山体の岩盤で、青色が谷を流れる流水です。まず山体の岩盤が風化しもろくなります。



### 流水の浸食（下刻作用）によるV字谷の形成

雨水の流下は谷筋に集中し、川の流れが川底を深く掘り下げます。このような作用を「下刻」と呼びます。

下刻作用によりV字谷が形成され、谷底の斜面は急勾配となります。

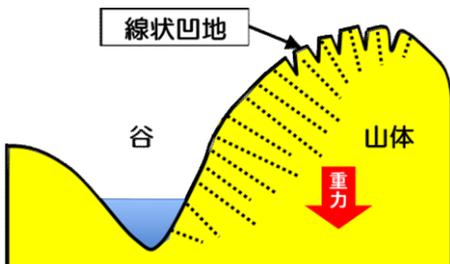


### 山体の岩盤が重力により徐々に変形

山体の岩盤が重力により徐々に変形を始めます。

このような現象を「岩盤クリープ」と呼びます。

岩盤クリープの移動速度は年間1cm前後と考えられています。



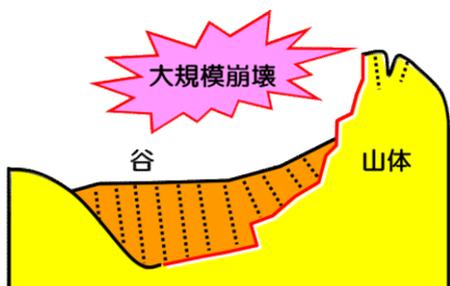
### 浸食や風化に伴い岩盤クリープの進行 線状凹地の形成、山体斜面の不安定化

さらにV字谷が深くなり、浸食や風化に伴い岩盤クリープが進みます。

尾根周辺や山腹斜面では、岩盤クリープの進行に伴い自重によって側方に広がろうとし、へこんだ地形が尾根に並走してできます。このような地形を「線状凹地」と呼びます。

尾根部に線状凹地が形成され平坦化し、山体斜面が不安定化します。

このようにして、谷底付近で急傾斜、稜線付近で緩傾斜になる特徴の地形が形成されています。



### 地震等により大規模な斜面崩壊の発生

地震などを誘因として、局地的に大規模な斜面崩壊が発生すると、崩壊した大量の土砂は谷を埋め、流水をせき止めます。

(狩野・伊藤 (2015) を参考に作図)

次回は『南アルプスで見られる様々な地形』についてお伝えする予定です。

静岡県くらし・環境部自然保護課 野末尚希

令和6年7月16日、畑薙第一ダムサイト前で行われた、南アルプス夏山開きと安全祈願祭へ出席しました。南アルプスの開山に当たり、今年の登山の安全を祈るとともに、過去に遭難して亡くなられた方の慰霊が行われました。当日は激しい雨が降る中でしたが、関係者が多数出席されていました。

私は、この祈願祭へ出席したのは初めてでした。その場の厳粛な雰囲気、安全な登山について改めて考えることとなりました。

昨年度、自然保護課に赴任してから初めて南アルプスへの登山を経験し、以降、何度も南アルプスに登らせていただきました。幸い、自分も同行者も大きなけが等もなく無事に下山できていました。しかし、それは引率していただいた方の入念な準備や、経験に裏付けられたその場、その場での的確な判断のおかげだと思いました。

安全祈願祭の後、7月下旬に今年初めての南アルプスへの登山として、茶臼岳に登る機会がありました。植生調査等の業務を遂行する傍ら、同行者からは、安全な登山のための装備や歩き方等のアドバイスもいただきました。このときのアドバイスを踏まえ、登山に適したヘルメットを新たに持つことにしました。その後登った荒川岳への登山では、新しいヘルメットをかぶり、以前よりも、安全に留意した登山ができたと思います。

この会報を読んでいただく方には、南アルプスの魅力を感じ、ぜひ南アルプスを訪れていただきたいと思いますが、同時に安全にも配慮いただき、元気に家に帰ってほしいと思います。



荒川岳登山にて

## YouTubeで南アルプスの魅力を発信中！

○YouTubeチャンネル「みんなの南アルプス」



○「南アルプスを守るお話」 (YouTube)



## 南アルプス環境保全基金

美しい南アルプスを未来につないでいくため、  
みなさまの御支援・御協力をお願いします！

### 県外企業はこちら 【企業向けふるさと納税】

- ①静岡県公式ホームページの  
サイト内検索で、  
「地方創生応援税制」と検索
- ②サイト内の寄附申出書を  
所定の提出先へ提出

こちらから  
簡単手続き！



### 県内企業はこちら 【一般寄附】

自然保護課まで  
お問い合わせください。

### 個人の方はこちら 【ふるさと納税】

- ①インターネットサイト「ふるさとチョイス」の  
「自治体を探す」で静岡県を選択
- ②自治体一覧から静岡県庁ページを選択
- ③寄附金の使い道で「南アルプスユネスコ  
エコパークの保全管理と魅力発信等」を選択

こちらから  
簡単手続き！



方法は  
3つ！



## ふじのくに地球環境史ミュージアムで企画展を開催中です！

企画展「山とともに生きる—南アルプスの麓、井川地区の今—／白旗史朗南アルプス写真展」を、ふじのくに地球環境史ミュージアムにおいて開催しています。ぜひご覧ください！

- 開催期間：令和6年11月10日まで  
関連する講演会やイベントも実施しています。  
詳しくは、ホームページをご確認ください。

<https://www.fujimu100.jp/exhibition/planning/11565/>

